

大里小だより

6月号

令和5年6月23日

※学校だよりは、校長が作成しております。

梅雨の暑さとなりました。子どもたちには登下校時、熱中症に気をつけてほしいと心配をしています。帽子をかぶっていない子、マスクを着けている子がいますが、ご家庭で大丈夫かと様子を聞いてやってください。梅雨が明けると猛暑がやってきそうです。

さて、学校が平常に戻ると、実にたくさんのことをしていることに改めて気づきましたので、紹介します。

避難訓練(5月24日 全学年)

訓練は年間3回行っています。第1回目は避難の仕方を訓練します。津北消防署の方に来ていただきました。写真は、消火器の使い方について6年生が体験しているところです。(※実際には子どもに消火させることはありませんが、経験です。)



デイキャンプ(5月26日 5年生)

津市青少年野外活動センターにてデイキャンプを実施しました。

自然に触れ合う活動を楽しんで、昼食にカレーライスを作って食べました。



ゴミ収集とパッカー車見学

(5月31日 4年生)

社会科の学習のため、市環境事業課の方に出席授業をしてもらいました。



子どもたちからたくさん質問も出て、学習を深められました。学校の先生以外の人から学ぶことは、とても大事な経験です。子どもたちはいつにもまして生き生きとした表情でした。

校区探検(6月2日 3年生)

運動場の南側にビニールハウスがあります。ここは「あしゅらんファーム」と言い、レタスの水耕栽培をしています。畑というより植物工場です。大里で活躍する人を探す活動の中で訪問させていただきました。2年生もまち探検に出かけています。遠くへは市のバスを利用します。



引き渡し訓練(6月3日 全学年)

お忙しい中参加してくださり、ありがとうございました。大雨や地震など、非常事態に備えて毎年行う訓練です。

お車の通行に混乱が生じないように案内した一方通行の約束も定着してきました。

引き渡し名簿に追加したい方がいらっしゃった場合は、その都度更新をお申し出ください。

誘拐防止教室(6月5日 1年生)

津警察署の方から、「いかのおすし」を学びました。不審者に気をつける気持ちを一層強くした1年生でした。

でも、下校を見守って声をかけてくださる地域の人を怪しまないでほしいなとも思います。



救命救急法講習(6月7日 教職員)

水泳授業等での事故に適切に対応できるよう、毎年行っています。実技練習で



実際に自分が対応すると、緊張して覚えたことを忘れてしまうようです。先生でもね。

租税教室(6月8日 6年生)

税の大切さを税務署の方から学びました。



写真は、恒例となりました1億円分の紙幣を持たせてもらっている場面です。

田植え体験(6月9日 5年生)

教育ファームでの学習です。手で植えた苗、これで大丈夫なのかと不安かもしれませんが、株わかれしてたくましく育ちます。秋の稲刈りで自然の恩恵を感じてください。

5年生は今後、社会の学習を發展させ、大里で農業をしている方に学びに行くと考えます。



プール掃除(6月13日 6年生)

6年生のプール掃除に先だって、8日に5年生が更衣室やトイレなど、プールの周囲の掃除をしてくれました。

この日、6年生は力を合わせ、水を抜いたプールの中の汚れを、短時間できれいに落としてくれました。

これで気持ちよく水泳ができます。



食教育(全学年)

西が丘小の渡邊栄養教諭と各学級担任とで授業をします。

1年生は「給食室の秘密」と題して学びました。調理中の給食室の様子、調理員さんのお話をビデオで視聴しました。

(6月7日)

2年生は「野菜」について、7月11日に実施予定です。

3年生は「食べ物の仲間分け」と題して、食べ物は3つの食品群に分けられることや、その働きについて学びました。

(6月5日)

4年生は教育ファームでの茶摘み体験と結びつけ、「お茶について知ろう」と題して、お茶の種類や給食メニューに使われているお茶について学びました。(6月5日)

5年生・6年生はともに「一日のスタートは朝ごはんから」という題でした。

5年生は、紙芝居をもとに就寝時間と起床時間と朝食の関係について学びました。(6月6日)

6年生は、自分の朝ごはんを栄養バランスなどの観点から見直し、よい点や改善点について学びました。(6月5日)

食教育は、教育ファームを通じて、また各教科で関連する学習を通じても行っています。

学校公開日(6月14日 全学年)

4・5・6月と毎月授業を参観できる機会を設けました。

教職員にとっては、日常の授業の一コマですが、子どもたちは緊張したことでしょう。それも大事なことです。

逆に、とっても嬉しそうな表情をしていた子も見ました。きっと来てくれたおうちの人のことが大好きなんだろうね。

お忙しいでしょうが子どもの気持ちに伝えて、また来てあげてください。

民生・児童委員さんとの懇談

(6月8日 教職員)

今年も民生委員・児童委員さん、主任児童委員さんと本校教員とが懇談する機会を持ちました。

民生・児童委員さんは、児童やそのご家庭のことを気にかけてくださり、必要に応じて福祉等相談窓口とつないでくださいます。地区ごとにご挨拶と、子どもの様子について情報交換を行いました。1年を通して連携していきたいと思えます。

※主任児童委員 (大野由佳さん)

※山室 (中川順博さん)

※あのかい (八木和久さん)

※野田/小野田 (伊藤宏規さん)

※西睦合/豊久野 (山野美佐子さん)

※階下/緑が丘/豊里台団地 (佐脇健之さん)

※坂部/馬場/六太 (伊藤恵子さん)

※東睦合/川北/豊里第二団地 (堀山美智子さん)

※川北苑 (家令邦裕さん)

スマホ・ゲームとの正しい付き合い方

全児童に3月に実施した、家庭でのスマートフォン・ゲームの使用状況に関するアンケートの結果から、次のようなことが分かってきました。

- ①自分のスマートフォンを持っている児童の数は、現2年生5人、3年生12人、4年生10人、5年生14人、6年生19人だった。
- ②学年が上がるほどスマホに触れる機会が増加しており、高学年になるにつれてスマートフォンを使ってゲームをする児童が増えている。
- ③スマートフォンを使ってLINEやゲームをする児童が多くおり、情報モラルを指導する必要がある。4年生以上では、半数を超える児童がオンラインゲームをしている。オンラインゲームでは、暴言を吐かれるなど実際に怖い思いをした児童が複数いる。
- ④休日に5時間以上ゲームをしている児童が25人いた。5・6年生になると、家庭でゲームをする時間が決められていないと回答した児童の割合が増えている。
- ⑤夜8時以降にゲームをすることがある児童は、3年生以上だと半数を超えている。

学校でも児童に指導をしますが、【スマホ・ゲームとの正しい付き合い方】のプリントを後日配付しますので、これを使ってご家庭でもじっくりお子さんとお話してください。

【スマホ・ゲームとの正しい付き合い方】

ポイント① 利用時間の見直し

ポイント② 中身にも注意

ポイント③ 情報モラルの確認

ポイント④ トラブルの未然防止